
ちょっとだけ
愛が重い
ダークエルフが
異世界から
追いかけてきた
1
BAMBOO COMICS
CHOTTO DAKE AI GA OMOI
DARK ELF GA ISEKAI KARA
OIKAKETE KITA
presented by
NAKANOSORA
中乃空



NAKANOSORA

中乃空

自分の好きなものを
詰め込んだだけの本ですが、
皆さまのひと時の癒しに
なれば嬉しいです。

COVER DESIGN:YUSUKE KURACHI(Astrorb)


中乃空
1
presented by
NAKANOSORA
ちょっとだけ
CHOTTO DAKE AI GA OMOI DARK ELF GA
ISEKAI KARA OIKAKETE KITA
愛が重いダークエルフが
異世界から追いかけてきた

CHOTTO DAKE AI GA OMOI
DARK ELF GA ISEKAI KARA
OIKAKETE KITA

1

CONTENTS

初出:WEBコミックガンマぷらす


ヒナタ！お願い
これでキメて!!
ッ！
まかせて
ベル!!


魔王!!
これで終わりだ!!
ここの私が!?
おのれ勇者——!!
ぐがあああ!!


勝った…
これで世界に平和が…
ヒナタ！やったね!!
ベル！みんな！


!ヒナタ身体が…!?
ポワ
うん…
僕もう還らないと…
ええ!?
僕は魔王を倒すために異世界から召喚された存在…
役目を果たした以上この世界にはいられない
平和な世界に勇者は必要ないから
そんな…ッ
じゃあ…じゃあ


「魔王を倒したら
結婚しよう」って
約束はどうなるの!?
ガッ
……え?


いや それはちょっと…
って 出会ったときから
ずっと…
なんで!? ヒナタは
私のこと嫌い!?
そんなことは
ないけど…
僕が異世界で出会った
ダークエルフの女の子
マリアベルは
あ もう
消えそう
体が…
そんな…ヒナタが
いなくなったら私…
あ――――ッ!!!
ちょっと感情表現が
極端というか…
色々と押しが強い
マリアベル あまり
ヒナタ殿を困らせるな
そうだよ～ 笑って
バイバイ♪ってしよ
メイ セシル…
でも…


泣かないでベル
！
僕もみんなと別れるのは寂しいけど
でもいつかまたきっと…
うん…わかった
ギュッ


じゃあみんな！
またいつか！
またねヒナタ!!
私…絶対
ヒナタに…ッ!!


第1話 異世界で出会った女の子


スーパ
あ 今日 白菜 特売日かぁ
買っておこ
異世界から帰還して 1ヵ月 僕はすっかり 元の生活に戻った
えっと後は
春原日向(16)
すのはらひなた
学校に通い 授業を受け クラスメイトと とりとめのない話をして
そんな 退屈と書いて 平穏と読むような なんでもない毎日に
小さいときに両親を事故で 亡くして以来 親戚の家で 暮らしてきたけど
進学を機に 一人暮らしをさせて もらっている


叔父さんたちは
よくしてくれたけど
お互い気を使うし
それに僕は…
…ただいま
と言っても
誰もいないけど
ピ〜〜〜〜〜〜〜〜
!
ナ〜〜〜〜〜〜〜〜〜
な…
なんで…!?
ター——!!♡
ちょッ…


ル
おっかえり——!!♡♡




わっ
ドサッ
ペペル
どうして……
ぽす
あぁヒナタ！♡ヒナタヒナタヒナタヒナタヒナタヒナタヒナタヒナタヒナタヒナタヒナタヒナタヒナタヒナ
寂しくなかった？
寂しかったよね？私はすっごい
寂しくてどうにかなっちゃいそうで
でももう大丈夫絶対にヒナタを
いから♡あぁむしろ
増やそ二人の愛の結晶
三人うん全然足り


ちょッ…ヘ…ヘん
1回離れて!!
あ♥
ぐいっ
ハ♡ ヒナタ
ん…
うわぁぁ!?
しっかり♥
パッ
ち 違うッこれはそういうのじゃなくて…!
嬉しい やっぱりヒナタも早く私と…♡
私はいつでも準備OKだよ…♡
ああもうっ
と とりあえず何か着て!!


つまり 異世界の正確な座標に飛んで行くためには…
肌が露出してるほうが集中できるから
それに「異世界には
デデーン
誰!?
まぁ 一人で準備したから少しでも魔力を節約したかったっていうのもあるけど
一人で!?
すごい… 本来 異世界召喚は たくさんの魔術師が 何年もかけて魔力を溜めて 行うものだって聞いたけど
それを一人で… しかも この短期間で



でも ベル よかったの？ 異世界にも家族が…
んー まぁ お母さんにはちゃんと 言ってきたし
何よりヒナタに 会いたかったし♡
そ そう…
なにより？
世界が平和になって みんなが 私たちを英雄だと 讃えてくれたけど
私には それがひどく空虚で つまらない 無意味な ものにしか感じられなかった
…私はヒナタが いない世界なんて 興味がないの
！
…


そう 私には…
ヒナタさえ
いればいい♥



ヒナタ以外
何もいらない♡
私とヒナタの
愛を阻むものは
決して許さない
魔王
だろうと…
異世界
だろうと…
すべてを乗り越えて
私はヒナタの元に
辿りつく♥


これからはずうっとそばにいるよ♥
ヒナタ♥
ヒナタ？
ハッ
あ…うん
キョロ
キョロ
ハ…
あ愛が…
重い!!


ゾクッ
う!?
ヒナタ…私もう
限界なの…
ベルッ いきなり
そんな…
いや…いきなりでも
ないけど…
ぼ 僕まだ
心の準備が!
ぐいっ
キャー
ぐうううう―――。
…ん?
くたっ
べ ベル…?
も…限界
こっち…来るのに
魔力も体力も
使いすぎて…
あぁ 限界って
そういう…
ピク
ピク

んーーー!!

おいしーーー!!

ぱぁぁ♡






あぁ…でも
こんなふうにベルと食卓を囲むの
すごく久しぶりな気がする
異世界に行く前は家では いつも一人でご飯食べるのが当たり前で
寂しさを感じることもなかった
ありがとう ベル
んぇ？
それが 異世界で仲間と…ベルと出会って
誰かと囲む食卓が温かいものだって知ってしまった


異世界から 僕に会いに来てくれて…
すごく嬉しかった
ヒナタ…
僕もベルと同じだった異世界から帰還して…
命がけで魔物と戦うことも 誰かの命を背負うこともない
平和で安全な毎日なのに心には ずっと霧がかかったような気がしてた
それが さっきベルが現れた途端 一気に吹き飛んだ感じがしたんだ


ベル…僕…
ちょん
！
さっき言ったでしょ ヒナタ
私はずっとヒナタのそばにいるって♡
さっき…
…ん？
ずーっと

もしかしてベル ここに住む気？
ん？ そんなの当たり前じゃない♡
何を今更❤
あ そう…










フツツカモノ
デスガ
ヨロシク
オネガイシマス
僕が異世界で
出会った…
ダークエルフの
女の子は…!
あー! ヒナタ
なんで笑うの!?
ごごめんッ
でも あまりにも
意外で…
こっちではこれが
嫁入り前の挨拶って聞いて
練習してきたのにー!
アハハハハ


ちょっとだけ
もーヒナタ 笑わないでよ!
ガー
あ
でも すごく 純粋で…
ツルッ
わ!
パサッ
可愛い 女の子でした
いたた…
ごごめん ヒナタ
きゅう
やっぱりちょっと
あー! ひどいヒナタ 私が太ったって言うの!?
いや そうじゃなくて
あれっ
第1話●END



あ〜美味しかった
ご馳走様〜♡
後は お風呂
入ってさっぱり
したいな〜
あぁ
ゆっくり入って
？
ヒナタも一緒に
入るんだよ？
…え？
ぽんぽん
だって私 こっちのお風呂の
使い方わからないもん
ヒナタが一緒に
入ってくれないと
いいやそれは
教えるし…
ねぇヒナタ
お願い…
う…


わかった…一緒に入るから…
第2話 お風呂でさっぱり?


フンフーン♪
ヒッナタっとおっフロ〜〜♡
ガララ
なるべく
見ないように
見ないように
ねえヒナタ
コレなーに？
ああそれは
シャ…
ツ…って
ちょッベル!!
？



じゃ じゃあ髪から 洗っていくから
はーい よろしくお願い しまーす♪
シャワー熱くない？ 大丈夫？
全然 気持ちいいね これ♪
！
す すごい！ ベルの髪…
何もつけてないのに ツルツルで…指から 滑るみたいに 零れ落ちていく
ふふーん♪ お母さん譲りの 自慢の髪だからねー


肌も…宝石みたいに水を弾いて
ふふ ありがと♪
異世界ではダークエルフの黒い髪や肌は不吉の象徴って言われてたけど
そんなの信じられないな…
本当に綺麗…
ポン
キラキラして…満月の夜空みたい
!
カァ
ももーヒナタ ちょっとキザじゃない？
ごごめん つい…
もう…


ヒナタ以外の人に
なんて 絶対に触らせ
ないんだから…
ヒナタは特別
だって…ちゃんと
わかってね？
う うん…
ありがとう？
えっと じゃあ
シャンプーを
少しとって
ふーん なんだか
変わった香りね
どうかな？ どこか
痒い所とかない？
うぅん あ～これ
気持ちいい～♡
これだけ綺麗だったら
トリートメントはいらない
かもだけど 毛先だけ…
へぇ
こんなのも
あるんだ


うん 僕もあまり詳しくないけど
女性向けの物もたくさんあるから今度街に見に行こうよ
…うん とっても楽しそう
…フフ♪
ベル？どうしたの？
うぅん こうしているとなんだか…
本当の家族みたいだなぁって思って…
…うん そうだね


はい できたよ
わーツルツル♪
じゃあ僕はこれで…
バッ
よーし 今度は私がヒナタを洗ってあげる！
えぇ!? いや 僕は自分で…って
目エ怖！
ファーア
バン！
遠慮しないで 髪と言わず 身体の隅々まで
ヒナタに溜まってるもの 私が一滴残らず 絞り出してあげるから♡
絞り出すって何!?


んぶっ
ぼよん
はくい
捕まえた♪
あ〜ヒナタ
汗かいちゃってる
これは念入りに
流わないと♡
いや
これは…
うひ!?


ひ…あ…
ぺろ
ぺろ
ぺろ
あっ
ぞくぞくぞく
頭…ボーっとして
かぷ
フラ…
立って…られない
！
あれ？ ヒナタ力抜けちゃった？
はー
カクン



お、お願い ベル…
僕…もう これ以上は…
ドバッ
ときめいた音
…ヒナタが 悪いんだからね
そんな顔 されたら私…
もう 我慢 できないよ♡


ピクン
あん♡
なんだかお尻に硬いものがあたるな〜
!
な〜んだ やっぱりヒナタもその気だったんだね♪
さぁ 御開帳〜♪
あっ
あっ
ベル…
だ ダメ…
じゃあ遠慮なく♡
ちょっ!!
ズリ
ズリ
ニュル
ニュル♡


あっ!?
ダッ
ガシ
ダメだよベル！これ以上は!!
誌面的に
あッヒナタ!?
待っ…!!
あ
ツル


あ…
ゴッ
キャーッ! ヒナタ しっかり!!
ぐったり
…!
…
知らない天井…?
あ! ヒナタ 目が覚めた?
!
ハッ



っていうか 天井が見えない…
大きい…
ごめんヒナタ 私 調子に乗っちゃって…
いや…僕の不注意だから ベルのせいじゃないよ
ヒナタ…
!
ベル?
…私も ヒナタの髪好き
僕の?
なで
なで


なで
うん 柔らかくて フワフワして…
ほかほか あったかくて… 本当にお日様みたい
あ ありがとう
なで
なで
なで
……
なで
なで
なで
なで
なで
なで
…あの ヘル
むく
そ その…もう 大丈夫だから
今日は もう…
ねぇヒナタ
ぐいっ


ヒナタは私の髪を　夜空みたいって言ってくれたけど…
月は太陽がないと
自分じゃ輝けないんだよ?


ベル…っっ
だからね ヒナタ
ヒナタは絶対に ぜったいに…
ぜ〜〜〜〜〜っったいに
私から離れちゃ ダメなんだよ？♡


万一 また
ヒナタがいなく
なったりしたら
私 どうなるか
わからないから♡
ね♪
やっぱり ちょっと
ううん
もちろん
だよね♪
愛が重い!
ま まぁとりあえず
今日はもう休もっか
あ うん
そうだね
じゃあ
ヒナタ…
ギシ


はい♡
……
ぴらっ
おいでヒナタ♡
いや 僕はお客さん用の布団で寝るから…
ベッドは
え——!!?
第2話●END


第3話 ストーカー?何それ(略)


ピピピピピピ
朝か…
チュン
チュン
うへへ
ベル…また
ベッドから落ちてる
わき
わき
むく


ゆさ
ゆさ
ベル起きて ベル
ん…
ふぁ…おはよう ヒナタ
ん おはよう
むく
朝ご飯の用意するから ベルも着替えてね
着替え…
うん
ぶるん
ぼ 僕が部屋の外に 出てからでいいから!
ベルが現世に来て1週間


二人での生活も少し慣れてきました
いただきます
まーす♪
さてと…
トン
トン
じゃあ僕は学校行ってくるから
まぁ僕学生だし
ヒナタは今日も私を置いて行っちゃうんだ…
よよよ
そんなにガッコーって大事な物なの？
ベルは今日も本で現世の勉強？
うん こっちに来る前にも少しは勉強してきたけど もっと色んなこと知りたいの！



そっか…
ベルはすごい
独力で現世に来たこともそうだけど
！、
TVや本で見たものを瞬く間に吸収してしまった
もうそんなに読んだの…!?
うんおもしろいよ〜
天才肌ってやつかな…
でも…
ねぇベル たまには外に出てみない？
ん？
こっちに来てからほとんど出歩いてないし…
直接 色々見たほうが勉強にもなると思うんだけど
う〜ん まぁそうなんだけど
その やっぱり人の視線が気になる？
まぁそういうのは異世界でもよくあったから 慣れてるつもりだけど…


私たちエルフは生き物の
心の波っていうのかな
感情や精神の揺らぎを強く
感じ取ることができるの
それこそ 体調に
影響を及ぼすくらい
心の波…
そう 動物たちは
心が正直だから
わかりやすいんだけど
人間は複雑で…
善い心も悪い心も
ごっちゃになって
流れ込んでくるの
まるで騒々しい歌
みたいに
大半のエルフが人間と
離れた自然の中で
暮らすのもそれが理由
私は
ヒナタたちと旅して
だいぶ慣れたけど…
だから もうちょっと
だけ待ってくれる!?
私がこの世界に
慣れるまで…


うん　わかった…
ごめんね
急かすような
こと言って
ヒナタの心の波は
とっても優しくて
温かいよ♪
ず～っと感じて
いたいくらい♡
ち・な・み・に～♡
え
す～
ぎゅ～
パン
パン
ベベル遅刻！
遅刻するから!!
うん　おねが～い♪
じゃあ　また何か
勉強になりそうな
本を借りてくるよ
それじゃ…
ガチャ
行ってきます



とは言ったものの

僕はできればベルに外に出てこの世界のことを見てほしいと思ってる

これから現世で暮らしていくなら人との触れ合いは避けられないわけで

でも無理やり外に引っ張り出すようなことはできないし…

…君

スンハ…

う〜ん

春原くん？

あはいッ



ごめん持田さん 少し考え事してて…
ううん 大丈夫
じゃあこの本を1週間 レンタルでいいんだね？
それにしても…なんだか 難しい本ばっかりだね なんで急に こんな 本ばっかり
…え
あ 最近 異世…じゃなくって 遠くから来た知り合いがいて… 日本のことを色々 知りたいって言うから…
もちださくら
持田咲良（16）
ふ～ん？
嘘はついてない…はず
一方その頃…
へぇ～
パラ


学校…〝こっち〟では同じ歳の人間が一緒に勉強するんだ
そういえば異世界でも大きな人間の街には似たようなものがあったなぁ
エルフは集落はあってもあまり大人数で行動したりはしないし…そもそも私たちは数も少なかったけど
ふぅ…
パタン
…………
ほそ
…ヒナタ分が足りない
あ～んヒナタ早く帰ってこないかなぁ♪
ころん
ころん
今日はご飯 何作ってくれるかなぁ？
ヒナタのご飯美味しいからなぁ♪
いや むしろヒナタを食べた…
はぁ しょうがない
ゴソ


じゃじゃーん！ベルちゃん特製ヒナタ札～♡
これさえあればヒナタがどこで何をしていようと私にはまるっとお見通し♡
ふふ…よき妻たるもの夫の状態を常に把握するのは当然だよね
ちゅ
※悪意なし
あぁ 愛しのヒナタ今 何をして…
もやもや～
ぱ
いたた…
!!??


いたた…ごめん
春原くん大丈夫？
うぅん…
ごめん 足滑らせちゃってって
わあぁぁ！
あ あの～
どいてもらって
いい？
いや 一人で大変そうだったから……
ご ごめんなさい！
せっかく本整理するの
手伝ってくれたのに……
…春原くんはすごいね
そうやっていつも
誰かの助けになって…
私なんてドジ
ばっかりで…
そ そんなこと
ないよ！



そんなことない…
僕はただ……
あぁあの…春原くんもしよかったら今日のお礼に今度…
あ！スーパーの特売の時間になっちゃう！
ごめんね持田さん！また明日！
バタバタ
あ…うん
また明日…
…はぁ～～～～
ガシャ


ただいまー
ごめんベル
遅くなっちゃ…
て!!?
ズズ
ガチャ
ヘル…
どうした…の?
ヒナタ…
ゆら



あの女…誰？
ズズ
あ あの女って…？
て…手の動きが見えなかった…！
とぼけないで あの女 ヒナタの上に乗って…あんな…
乗るって…ひょっとして持田さんのこと？
それだー!!
なんでベルがそのことを知って…ん？
お礼っ。
ひら


あぁ そのお札はベルちゃん特製(以下略)
それってほとんど盗聴器じゃないい!?
愛です
それにしてもあの子…許せない…人畜無害な子リスみたいな顔してるくせに…
ぷっ
ぷっ
ぷっ
ベベル…?
…行く
えっ?



ええ!? でもベル人が大勢いるところは苦手って…

ヒナタの身が危ないのにそんなこと言ってられないよ！


フフフ そうだよ わざわざこんな回りくどいことしなくても…
ヒナタに近づく奴は私がこの手で消し炭にしちゃえば…
…ベル？
ヒナタ
え？
大丈夫♥
ヒナタは私が守るからね♥
アハハ…
なんだか大変なことになりそうだけど…
ベルが外に出る気になったのなら 結果オーライ…かな？
第3話●END


今日からベルが学校に通うことになりました
い 異世界から来ましたマリアベルです
ヨ ヨロシクオネガイシマス
めっちゃコスプレレベルたけー！
パチ
パチ
わー
わー
コスプレって…それでいいの!?
可愛いー♪
パチ
パチ
……


第4話 学校へ行こう!


でも無事に入学できてよかったよ
そうだね～私もできれば洗脳とかしたくなかったし♪
…あまり深く追求しないほうがよさそう…
不穏な単語が
そんなことよりヒナタ
?
ほら
あ～んして♡
べ ベル学校であまりそういうのは……
え～っ?


でも こうして くっついていれば 誰もヒナタに手出し できないでしょ？
ズイ
手出しって…
僕としてはベルに 現世の人と仲良く なってほしいんだけど
む…
私はヒナタさえ いればいいの♡
そのために学校に 来たんだから♪
ホラホラ♥
フリ
相変わらず 愛が重い…
フリ
あ あの…
でも…
！


持田さん
春原くん この間 貸出した本 なんだけど…
えっと…
あぁベル 紹介するね 図書委員の持田咲良さん
持田です よ よろしくお願いします
私 マリアベルさんに 話…が?
むに


きゃあぁーッ!! いきなりなんですかー!?
ヒ
ベル! 何してるの!!?
この尻…この尻がヒナタの顔に…ユルセナイ…
ピクッ
もみ
もみ
もみ
もみ
知ってるんだからね 貴女がこの身体のわりに大きなお尻でヒナタを誘惑したこと
お、胸も…
ゆ 誘惑って なんのこと…あッ
ヒナタは私のものなんだから …
あ そこ…はぁ


私とヒナタの邪魔をする奴は絶対許さない…
そんな者は今すぐ…
ベル!!



ヒナタ…
ダメだよベル…
そんなの…
僕は…
ち 違うのヒナタ…
私そんなつもりじゃ
やめて…そんな顔
い嫌…
ベル？
フラ


ちがうの――!!
あッベル!?
まってベル!
……
ぽか～ん
……
…はぁ


ベル…
…ごめんね
ヒナタ
ヒナタのこと
取られたくないって
思ったら 身体が勝手に…
ヒナタのあんな顔 私が
一番見たくなかった
はずなのに…
ベル…
ベルが少しでも
こっちの世界に
馴染めればと
思ったけど…
やっぱりまだ…
マ マリアベルさん!!
!


持田さん
貴女…
マリアベルさん…
私…
どうしても聞きたいことがあって…
聞きたいこと？
その…さっきのことなら…
ごめ…


ダイ
!
マリアベルさん さっきのって もしかして…
ま 魔法ですか!?
!?
かし
キラ
キラ
キラ


うん まぁ…
すごい!!
異世界から来たって本当なんですね!
…うん
あ あのじつは私…昔から漫画とかアニメとか好きでファンタジーや魔法が本当にあったら素敵だなって思ってて…
で でもやっ いうのって
子供っぽいて
友達にそういうこと言う
引かれちゃうって
思って最近は
黙ってたんで
?
今朝マリアベルさんを見「あぁエルフってホントにいたんだ!」って びっくりして…あぁ!もちろん嬉しくもあってしかもすっごい美人で髪も肌も綺麗それで思わず話しかけちゃったんですけど…
?
と とにかく!
!?


私と…
友達になってくれまふぇんか!?(噛んだ)


見てよ
ダークエルフが街中を
あんな堂々と…
いくら勇者様の
仲間と言ってもねぇ…
絶対にお近づきに
なんてなりたくないわ
プ
アハハ
!
何それ
おつかし♪
ガーン
ハハ…あー
なんかもう どうでも
よくなっちゃった
!
ス…


ベルでいいよ
よろしくサクラ！


パァァ
は…ッうん!よろしく!!
ねぇ ベル 異世界のこと もっと教えて!
異世界って どんなところ!?
えっと…
カシャ
えっ いいけど…
他にはどんな 魔法が使えるの!?
まぁ色々…
エルフ以外には どんな種族が いるの!?
ふ〜…



ちょっ 持田さん
えっと後は…
んひゃ!?
むに
持田さん 落ち着いて…
むに むに
ごごめんなふぁい
まぁまぁ友達ができてよかったよね
やっぱり小動物みたい
おもしろ…
第4話●END


第5話
ふぁ…午後の体育は眠いなぁ…
ギャッ
!!
ドスーー
コロ…
いったく～い


5 たいいくのじかん



だ 大丈夫
ベル？
あ ヒナタ！
春原くん
サクラにバレーボール？
って教えてもらったけど
難しくって
アハハ ルールは
すぐ覚えられたんだけど
なるほど…
ホント現世の人は
色んな勉強するんだね…
文字や言葉を
覚えたりするのは得意
なんだけど…
ハ～
ま まぁこういうのって
反復だと思うし…
私も体育ニガテだけど
慣れてくれば少しは
楽しいと思うから
頑張ろ？
ホラ、かまえて
うぐ…


ポーン
あ…
ベチ
あいた
ぶっ
ドカッ
えー…っと
もしかしてベル運動苦手？
ちょっと意外…
ううるさい うるさーい!!
ガーン


うぅ ヒナタ～
私はヒナタと一緒に
いたいたけなのに
なんでこんな…
まぉ まぁ
う～ん でも
？
僕はこうして
ベルと一緒に
授業を受けれて
嬉しいし…
できればベルも
学校を好きに
なってくれれば
なって思うよ
それに…ベルが
頑張ってる姿
素敵だと思うし…
もっと見たいな…
なんて


ベル？
ヒナタ…わかった
…目 そらさないでね？
ううん
あっ！


キイイ
魔法で体感速度を遅く
球の動きをしっかり見て…
バッ
ビ


サクラ上げて!
ポン
ハ、ハイ!
すすごいレベル
でもなんで急に…
フフ わからない?
え?


愛の力♡
ドヤ
チラ
あはは…
ベルが楽しそうだし いっか
魔法の力だよね？
さぁどんどん行くよー！


ベル!?
大丈夫 ベル!?
アハハ…ちょっと
ドジっちゃった


まぁこれくらいへーキへーキ
ダメだよ！
あ…
足挫いたのならすぐ応急処置しないと！
僕が保健室までおぶっていくからほら！
う うん…
むにゅ
持田さん！先生に言っておいて！
あ うん わかった…
……


はい ひとまず
これでいいかな
包帯
きつくない？
ん 大丈夫
ありがとヒナタ♪
ごめんね 僕が
頑張れなんて
言ったから…
全然！ むしろヒナタと
二人っきりになれて
ラッキーなくらい♪
も もう…僕は
ベルが怪我するのは
嫌だよ…
ムぅ…

んふふ♡
むぎゅ
うぷ!?


ありがとう ヒナタ…でも 心配しないで


ヒナタがいれば 私はなんだって できる…
何も怖いものなんて ないの…


だから…


ずっと私を…
私だけを
見ていてね…
ヒナタ♥


う…
うん…
ん♡
よしよし
あ 愛が重い…
そうだ おまじない してよ♪
おまじない？
こっちの本で読んだの 痛みが飛んでいっちゃう おまじないがあるって
痛みが…あぁ
えっと
痛いの痛いの…
とんでけ～
パッ
これでいい？


ちがーう!! もっと心を込めて!!
ええ ええ!?
でも… その…
もじもじ
むー
あ～足が痛いよ～～～!!
もう二度と歩けないかもしれないよ～!!
ヒナタに一生介護してもらわないと生きていけないよ～!!
わ わかった! わかったから!!
じゃあ はい♡
～～～～～～ッ


ぐ…
！
ス…
ちゅ
ん…ん
ピクッ
ベルの痛みが少しでも和らぎますように…
ベルが二度と傷つくことがありませんように…


ん…足りない
もっと言ってぇ♡
ベルの脚…
すごく綺麗
れろ
スラっとしてて…
肌もきめ細かくて…
傷なんて絶対…
つけてほしくない…
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ


ベル…僕…
ヒナタ…♡
ギシン…
いいよ…
ヒナタの好きに…♡


ベル大丈夫？
着替えとか
持ってきたけど…
あ…
あ…
お お邪魔
しました！
ちょッ持田さん
待つ…！
ふるふる
どうしよう
…ベル？
もうちょっと
だったのにー！
第5話●END


第6話 おかいもの


わ！すごーい！
お店がいっぱーい！
ベルがだいぶ現世に慣れてきたので今日は街に買い物に来ています
ふふ～ん♪ヒナタとデ～ト～
ベ ベル 今日はデートじゃなくて…
わかってるって日常に必要な物の買い出し でしょ？
ふぁでも ヒナタと二人なら私は…
あ


持田さん！
春原くん！ベル！
ごめんね
今日はつき合って
もらっちゃって
ううん
私も見たいもの
あったから…
ヒ〜ナ〜タ〜
ハッ
ヒナタと二人で
デート…なのに
なんで…サクラが…
ベ ベル…やっぱり
男の僕じゃ わからない
ものもあるし！
ゴゴゴゴ


ベルのためにも ちゃんとわかる人に見てもらったほうがいいと思って…!!
ゴゴゴゴ
!!
シュン
そっか…
ヒナタ そんなに私のこと想って…
よーし! じゃあヒナタのためにもベルちゃん お買い物頑張っちゃう!
いざしゅっぱーつ!
た 助かった…
まぁでも…ベルが普通に外出できるようになってよかったかな
まぁ女の子ならではの買い物となると下着は避けられないわけで
じゃあ春原くんはちょっと待っててね
ううん よろしく


お 待ちきれない…
店の外で待ってようかな！
ちょ、ベル！！
ん？
見て見てヒナタ！
これすっごい可愛い！
な なんて格好で出てくるの ベル！
えーッ
気に入らないッ？
べ ベル!!


ちょー
じゃあ別のにしようかな
ぐい
ヒサ
わ――――！
待って待って！
ぷる
ガッ
ベベル
こっち来て！
ん？ どうしたの？
サクラ
いいから
お買い上げ
ありがとうございましたー
いいきなり
疲れた…
すー


ねぇ ヒナタ 他にもいっぱい買ったから今夜見せてあげるね？
ギュー
ほ 他にもって…
なんなら今からでも…♡
う…
フーン
モヤ
モヤ
モヤ
ほ ほら次行こう 次!!
あぁんもうヒナタ～



はー疲れた
いっぱい歩いたもんね お疲れ様
でも色々見れて楽しかった～
ちょっときゅうけい
そうだね 必要な物もだいたい買えたし
うん よかった…
……
ごめん ちょっとお手洗いに…
うん 行ってらっしゃい
……
なに食べよっかなー


ねぇベル
聞いてもいい？
ん？
なーに？
その…今更だけど
ベルと春原くんの
関係って…
え？
恋人…夫婦？
いや そんな言葉じゃ
足りない…う〜ん
なんだか
すごいね
でも なんで急に
そんなこと？
いや なんとなく
気になって…


うーん？
まぁでも これは私の運命だから
運命？
ヒナタは私が人間に襲われているときに助けてくれたの
それまで私は人間が大嫌いだった…うぅん 今でも全部が好きとは言えないけど


ヒナタを見た
瞬間 思ったの
「あぁ 私はこの人と
結ばれるために
生まれてきたんだ」って


その気持ちは今も変わらない
むしろ離れている間にどんどん大きくなっていった
だから 私はもう絶対にヒナタのそばを離れない
ヒナタの行く所には必ず一緒に行くって決めたの！


……
すごいな
え？
いや そんなふうに はっきり「好き」って 言えるなんて…
私も頑張らなくっちゃ…
？ 何か言った？
ううん！ なんでも!!
あ！ ヒナタ おかえりー♪
ううん ただいま
持田さん どうかした？
だまりこんで
え!? そ そんなこと ないよ!?



はー今日は楽しかった
うん そうだね
でも…
えッ
ホントはヒナタと二人がよかったけど
あ…
ご ごめん…
うぅん いいよ 楽しかったし
……


!
キュ
ヒナタ？
…ベル
ちょっと寄り道していかない？
？


わー綺麗！
現世にもこんな自然が多い所があるんだ！
田舎のほうならもっと自然豊かなんだけどね
でもなんで急に…？
ん いや
ベルちょっと無理してるみたいだったから
え…？
あー


ん　そう…かも


現世にも人間にも
だいぶ慣れたけど…
やっぱりこういう
自然の中のほうが
私たちは落ち着くから…


ありがとう
ヒナタ　私…
ごめんね
ベル


ヒナタ…？
ベルの気持ちも
考えずに
無理させて…


だから…


ちゅ♥
……え？


バッ
そ その…！
お詫びっていうか
今からでも
二人でデート
できたらなって…
……
…ベル？
ニュル
わ!?
ギュルルルルルル
足りない…
え？

こんなんじゃ全然足りない…
もっとちゃんと私のこと見て
私だけを見て
私もヒナタしか見ないから…


お願い…
ヒナタ…
うん…
わかった



!
ベル 危ない!!
キャッ
ドッ
ヒュウウウウ
もーやっと見つけた!
全く…相変わらずだなお前は
あ…


お久しぶりです
ヒナタ殿
おひさー
そして…
お前を
連れ戻しに来た
マリアベル
メイ…
セシル…
●第②巻につづく


んー気持ちいい～❤
特別編 その日の咲良
今日はびっくりしたなぁ ダークエルフなんて…
しかもなぜか身体をたくさん触られて…


でもすごい綺麗な人だったな
背が高くてスタイルよくて髪も…
ぴたん
胸も…
……
もに


はぁぁぁー…
くた…
春原くんは ああいう
人のほうが…
ぼー…
私もあんなふうに
まっすぐに気持ちを
伝えられれば
ぶる
ぶる
ぶる



特別編●END


1巻お手に取っていただきありがとうございます。
元々は「ダークエルフが白ニットワンピ着たらエロ可愛いだろうな」
というだけの思いつきを同人で描き始めたものがこうして
単行本になるなんて人生わからないものです。
これもひとえにチャンスを与えてくださった竹書房様、担当様
応援してくれる皆様のおかげです。
今後もベルとヒナタを見守って頂ければ幸いです。
special thanks!!
担当の町田さん、古川さん
デザイナーさん、読者の皆様

ちょっとだけ愛が重いダークエルフが異世界から追いかけてきた(1)

著　者：中乃空
発行所：竹書房
発行日：2022年11月1日



ちょっとだけ愛が重いダークエルフが

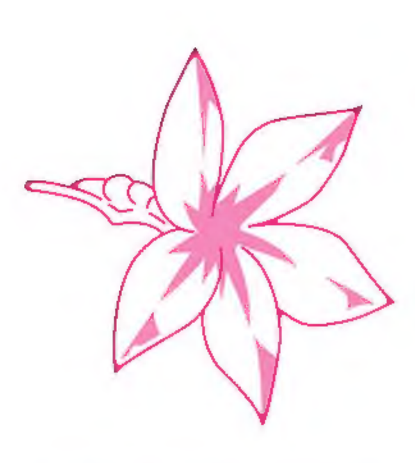
ted by
ANO
RA

中乃空



書房


ちょっとだけ
愛が重い
ダークエルフが
異世界から
追いかけてきた
1
BAMBOO COMICS
CHOTTO DAKE AI GA OMOI
DARK ELF GA ISEKAI KARA
OIKAKETE KITA
中乃空
presented by
NAKANOSORA
異世界から追いかけてきた



Chotto dake ai ga omoi
Dark Elf ga isekai kara
oikakete kita

ISBN978-4-8019-7888-1

ちょい重いダークエルフの
エキゾチック美女と織りなす
甘くてグラビティな
逆異世界同棲ラブコメ!!!



異世界に転生し、神の力で勇者になった高校生・春原日向は
ダークエルフのマリアベルを始め、頼れる仲間と共に魔王を討伐！
そして、神の願いを叶えて現世へと帰還を果たした——。
それから1ヵ月、愛しのヒナタと添い遂げたい一心で
マリアベルが異世界からやってきた!!
少〜〜〜〜しだけ重い愛と小さじ一杯分ぐらいの嫉妬心で
事あるごとにヒナタを襲う（いろんな意味で）ベルとの
なし崩し同棲生活は、とびきり刺激的で破天荒で——!?